

生活創造しんぶん Wa'Wa'Wa'

編集・発行

姫路生活科学センター内 生活創造応援隊

姫路生活科学センターの登録グループ紹介

中播磨地域で元気に活動しているグループを順に紹介します。「いっしょに活動してみたいな」「活動内容をもう少し詳しく聞きたい」などの方は当センターにご連絡下さい。(問い合わせ先 8P)

「きらめきクラブ」 ☆ 楽しみながら子育てを! ☆

きらめきクラブは、子育てに奮闘している母親たちの心休まる場、子どもたちの生き生きとした成長を楽しむ場として地域の公的施設を借りて活動を始め、5年目です。保育経験のあるスタッフを中心に、手作りおもちゃ、歌あそび等、家でも楽しめて子どもが興味を示すプログラムを紹介しています。

親子でリズム体操、わらべうたなどを体験することで、乳幼児期の豊かな心の発達を促します。また、母親の日々の子育ての相談にも応えています。

子育ては一人でするものではなく、子育て中の母親同士が悩みを話したり、聞いたり、共感したりしながら楽しんでいきたいものです。今後は母親たちが自分らしい子育てを学んでいける場も増やしていこうとしています。親子でキラキラと“今”を楽しめるように、きらめきクラブは活動しています。私たちと一緒に子育てを楽しみませんか？

【活動場所】勤労者体育センター、花北モール、高岡市民センター

【問合せ先】 (高田)

(ブログ)



～ も く じ ～

◆～福祉の喫茶店「ゆうかり」オープン～…P2

◆学校と共催「福崎町消費生活研究会」…P3

◆グループ活動紹介と「簡単レシピ」…P4

◆地域活動報告「神河町消費者の会」…P5

◆地域情報「知られざる一家島」…P6

「五穀豊稔祈願・安富の火祭り」

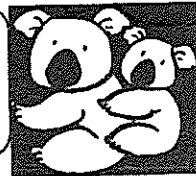
◆20年度の消費生活相談状況…P7

◆センターからのお知らせ…P8

社会福祉法人 いずみ福祉会 ゆうかり作業所(就労継続支援B型)



喫茶店「ゆうかり」 オープン



6月11日に障害福祉サービス事業所・ゆうかり作業所(市川町)では、喫茶店をオープンさせました。訪ねてみると、素朴でかわいらしい建物で、優しい笑顔のあふれるスタッフが迎えてくれる、癒される喫茶店でした。☆施設長の津田孝代さんにお話を聞いてみました。

「この喫茶は、平成20年度の障害福祉サービス等基盤整備充実補助事業により補助を受けて建設しました。昨年暮れからの経済状況の悪化の波が『ゆうかり』にも及んできました。当施設は授産の仕事として、焼き菓子製造と受注内職として自動車の電子部品の組み立ての仕事をしてきました。利用者みんなが熱心に取り組んでいるので、作業効率もどんどんよくなってきて喜んでいました。ところが、現在の大不況の影響で、仕事が激減し落胆していました。どんなに利用者のみんなが仕事のコツを習得しても仕事があれば全く収益には繋がらないことを痛感いたしました。そんな時期、補助事業の案内メールを目にしました。

施設の製品の販売拡大と利用者さんの働く場の確保が何とかできないものかと奔走し、多くの方々のご理解とご支援により誕生したのが喫茶「ゆうかり」です。ここの授産事業によって得た収益は施設利用者の工賃(お給料)になります。施設で働くみんなが少

しでも自立した生活ができるように工賃アップに努力することもこれからの大きな課題です。

一人ひとりが健康で安全な生活を送ることをベースに地域との交流や住みやすい地域となるよう自分たちが出来ることを頑張っていきたいと思っています。」

と心を込めてのメッセージがありました。

みんなで協力・支援をしていきましょう。

☆ 市川町の町長さんから「市川町の町花はひまわりなので、ひまわりをテーマにした取り組みが考えられないだろうか」という提案があったので、『入院患者と障がい者に笑顔とコンサートを贈る市民の会』でイベントを企画しました。贈る会ではひまわりの歌やクッキーの歌やパンの歌も作詞作曲しました。

入場無料 !!

**祝喫茶「ゆうかり」開店記念
「夕暮れコンサート」**

とき: 8月30日(日) 16時開場
17時開演

ところ: 喫茶「ゆうかり」・作業所
神崎郡市川町甘地535-2



*コンサートではオリジナルソングの「ひまわりの歌」を発表します。

*喫茶メニューは、ひまわり「ブレンドコーヒー」、「ひまわりクッキー」など、全部オリジナル作品をお披露目して歓迎します。

(応援隊 小嶋隆義)

学校とともに取り組む環境活動の実践 福崎町消費生活研究会 — 廃油からせっけんやエコキャンドル、牛乳パックで紙すき—

地域に飛び込んで活動すれば、新しい出会いで活動も膨らみ、楽しさは倍増!

6月9日9時福崎小学校4年生61名が福崎生活科学センター前に集合。この日は環境教室での廃油からの石けん作りやエコキャンドル作り、牛乳パックや広告紙からの葉書作りの3コースの実習です。今年で3回目の学習です。エコキャンドルは町立図書館で9月11日に図書館で開催の「キャンドルナイト」に参加してもらうことも期待しての取り組みです。



昨年初めて図書館でエコキャンドルを使ってキャンドルナイトを実行しました。町長や議会からの見学者もあり子供達は家族と共に参加しました。

作り方指導をした消費生活研究会、図書館のボランティア団体の応援もあり、中播磨県民局からもキャンドルナイトの看板を持って参加して頂いたおかげで好評のうちに無事終了。「もう少し規模を大きくして!」の夢を持って今年の取り組みが始められたのです。

役員の一人が図書館へ「環境教室の参加者に呼びかけて協力して頂こう!」と働きかけました。

昨年は350個でECOの文字、通路に沿ってキャンドルを並べただけでしたが、今年の目標は500個。子供達へは一人2個のキャンドルを作ってもらい、1個は図書館へプレゼント、このほかに事前にキャンドルには色付けしたペットボトルの器も使います。

子供達のおかげで60個のキャンドルときれいな器も準備できました。この灯をぜひ見に「キャンドルナイト」に足を運んでほしいと願います。

コースの空き時間にはエコキャンドルの誕生秘話や図書館でのキャンドルナイトの話しますと「ぼく、いくよ。」「わたしも行く!」と笑顔の返事がありました。

全てのコースを終えた児童は別室に移り、センター職員心づくしのもちむぎ茶ゼリーを「むっちゃおいしい!」と満足げな一杯の笑顔でした。

研究会からのプレゼントは、米消費拡大運動の「朝ごはんをしっかりと食べよう!」のメッセージ入りのティッシュと手すきの押し花入りの葉書、これに加えて、昨年町内で児童の痛ましい交通事故がありましたので、再発防止のために交通安全のメッセージ入り消しゴムを「命は一つ大切に!」の言葉を添えてかわいい袋に入れて渡しました。

私達の活動は一つの方法ですが、関係する団体、グループに働きかける事で活動内容がコラボレーションしていくように感じました。

いつも、絶えず、伝えたい事をどうすればより効果が出るかを考えながら共に活動出来る部分、接点を見つければ同じ時間内で充実度が増すようにも感じています。

今回は直接には小学校4年生の行事ですが、キャンドルを持ち帰りそれを披露する際、図書館のキャンドルナイトのお知らせを加えて頂くように働きかけたいと思っています。各家庭へも波及しますようにと願いながら...

こうしてみていきますと小学校と図書館がこれまでの繋がりの上にもう一つ違った角度のつながりができたと思われます。

もう一つ、小学生達がお礼状を書いてくれました。



手紙の書き方を学んだので早速に実践とのお話を先生からお伺い致しましたが、頭の中の知識としてだけでなく実際に手紙を書く作業をする事で理解が深まり知識を生かす事も学べたと思います。

一つの活動が何と大きく膨らんで行く事でしょう。これからも活動のコラボを楽しみたいです。

(応援隊 小国 冷子)

田植え体験で、いのち・お米の大切さを! — 棚田 LOVER's —

田植え体験を、2009年5月9日(土)には兵庫県神河町猪篠の棚田、5月23日(土)には兵庫県香美町うへ山の棚田で行いました。神河町では約20名、香美町では約15名の参加でした。

失われつつある棚田で、田植え体験をすることにより、生き物と触れ合い、いのちやお米の大切さを伝えることができればと思い、実施しています。また、地域の方や参加者の素敵なお昼の差し入れもありました。7月18日には、兵庫県神河町でそば打ち体験、7月25日、26日にはフォトコンテスト・草刈り・花火大会・見学草木染めを行いますので、右記からお申し込みいただければ幸いです。地元で頑張っておられるグループです。よろしくお願いします。(応援隊 後藤 満里子)



田植え体験の風景

(お申し込み・お問い合わせ先)

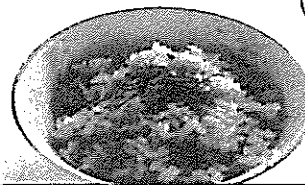
(担当 永菅)

簡単レシピ、新生姜ご飯 & なすの丸びたし

新生姜ご飯

材料

新生姜	30g
米	2カップ
だし	360cc
淡口しょう油	25cc
日本酒	100cc
塩	適宜



作り方

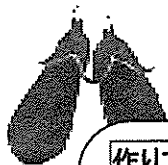
- ・生姜を4~5cmの糸生姜にして、水にさらす。
- ・洗米して、水に1時間浸けておいた米を鍋に入れ、だし、日本酒、水気を切った生姜を入れて炊き上げる。

暑い夏
サッパリごはん
で食欲倍増!

なすの丸びたし

材料

- *なす、タカの爪 2~3本
- *漬け汁
(だし10カップ、濃口100cc
淡口100cc、みりん100cc
砂糖100g)



作り方

- ・なすは茶せんに入れ、包丁目を入れ、180℃の油に3~4本ずつ入れる。中がしんなりするまで揚げ、油切りをして、よく混ぜ合わせたつけ汁に入れて2~3日冷蔵庫で漬け込む。
- *さっぱり仕上げたいときは、なすを揚げたとき熱湯をかけると良い。

地産地消の食材を活かす会

(応援隊・大野・遠周・堀越)

地域の活動報告

中播北部クリーンセンターを見学して - 神河町消費者の会 -

神河町消費者の会は、「地球にやさしい生活」を今年度のテーマにして環境問題を重点に考えて活動していこうと話しました。

早速、5月26日(火)に私たちの暮らしのごみが収集処理されている中播北部クリーンセンターを見学に行きました。

リサイクルセンターは2月に火災があり、まだ復旧作業中だったので、RDF(固形燃料化)施設のみの見学となりましたが、説明を聞き、毎日のように出しているごみの量の多さとその収集作業の大変さを改めて実感させられました。職員の方のお話を聞いているうちにごみの減らし方や出し方など私たちにも協力しないといけないことなどを考える機会ができました。

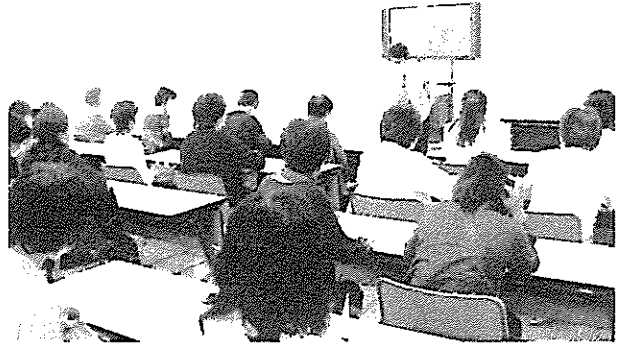
紙やプラスチックなどは燃やしてしまうのではなく、細断したものを圧縮して、4~5cmぐらいの鉛筆のような棒状になっていました。これは、固形燃料として工場などの特殊な燃焼炉で再利用されます。



RDF(固形燃料)

あの沢山のごみが、圧縮され小さくなっているのに驚きでした。また、クリーンセンターで燃やさないで、ダイオキシン等の有害物質を出さないで安心です。この固形燃料を私たち家庭でも使えたらいいのと思いました。高熱になる特殊な燃焼炉でないと有害ガスを出すことになると言われ、残念でした。

クリーンセンターの会議室をお借りし、神河町消費者の会の役員・理事 20 名が、問題点、対策等を話し合いました。



ごみの量は、クリーンセンターができた平成 16 年と変わってないのですが、ごみを乾燥させるために使う灯油の使用量が多くなっていると聞き、生ゴミ対策など、それぞれがいろいろな意見を出し合いました。



プレスされた空缶

クリーンセンター見学をして感じたことやクリーンセンターの現状、生ゴミを出す時の注意などを私たちの視点での意見として、町の広報誌に載せ、町民に協力してもらおうと思っています。処理の専門的なことや処理のときの苦労話を聞かせていただいたうえ、話し合いにも親切・丁寧にお答えいただき、充実した数時間でした。クリーンセンターの職員の方々ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いします。

(応援隊 藤原 洋子、中野 秀美)

知られざる - 家島 -

家島群島は、播磨灘のほぼ中央に位置し、東西 26.7km、南北 18.5km に 40 余島が点在する美しい島々です。男鹿島をはじめとして、旧石器時代から弥生時代にかけての遺跡・遺物が多く発見されています。また、同時代から多くの



人々が暮らしたことにより多くの伝説も残されています。昭和 34 年の夏、三笠宮崇人名誉団長とする「家島群島総合学術調査」が約 1 か月間にわたり行われました。東大、京大など全国 18 の大学から、延べ 1300 人の学者や学生などが参加しての大調査でした。結果、家島は 1 万年前までは本土と陸続きで、縄文時代の海面の上昇によって分離したこと、坊勢島では、2 億 4 千万～2 億 9 千万年前の日本最古の蓮根化石が出土した

等々、数々の発見がありました。改めて歴史と伝統を感じさせられます。

夏には青い空、青い海の中で、釣りや海水浴、キャンプで海を満喫する人でにぎわいます。

いっぱい海の幸で歓迎してくれる男鹿島の民宿・中村荘のご主人は、漁師のかたわら、釣り人やキャンプする人を無人島に渡したりされています。泳いで

いる魚を獲り、その場で処理する活魚料理もお得意です。今回の記事は、こんな家島にほれ込んで、この時期になると、毎年約 40 日間、テント生活を楽しんでおられる『篠笛グループ』仲間の中田正三さんに現地案内いただき、取材したものです。

自然いっぱいの中でストレス解消にはもってこいの場所です。皆さんもいかがですか。

(応援隊 川端 泰)

五穀豊穡祈願・安富の火祭り



姫路市安富町関地区では昔から毎年7月に伝統行事としてタイマツを燃やす「マンド祭り」と言う行事が続いています。この地域は水の少ないところで、昔、干ばつの時、どの井戸も枯れ上って水に困って向い山から水を引き、補ってきました。電気より先に水道ができたそうです。こんなことから火の用心と水を大切にするために火の神、水の神の祭りとして「マンド祭り」が行われるようになったようです。各戸で作った 100 本ほどのタイマツに火をつけ、3mあまりの竹竿に差し込んで立てます。昔は林田川の川岸でしたが、現在は鹿が臺山荘の前で行っています。

タイマツ作りは関地区総出です。当日は山荘前広場で安富北小学校児童の和太鼓やコンサート、安富商工会青年部ゆず組合などの出店で賑わいます。タイマツ点火は午後8時頃です。山を背景にタイマツの炎は荘厳な感じですよ。ぜひ、お越しください。

今年は7月18日(土)午後5時より、やすとみグリーンステーション鹿が臺の山荘前駐車場で開催です。夜のイベントですから懐中電灯持参をおすすめします。

今回は関地区自治会長の西下隆雄さんから情報提供いただきました。

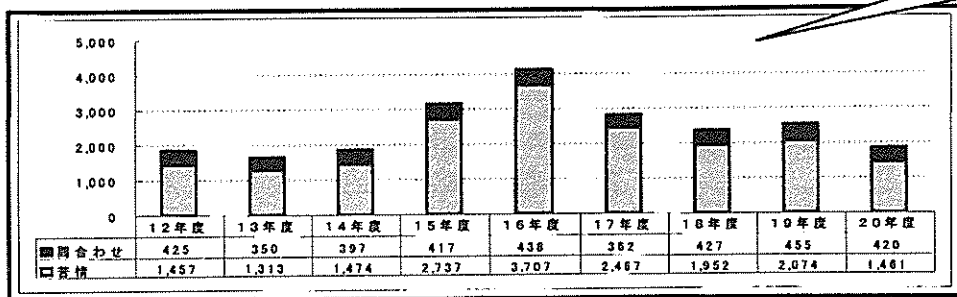
(応援隊 上山 和子)

平成20年度の消費生活相談状況(姫路生活科学センター)-ダイジェスト版

平成20年度の総相談件数(「苦情」と「問合せ」の合計)は1,881件で、昨年度から648件減少(対前年度比74.4%)し、不当請求に関する苦情が急増した平成14年度以前の水準に戻っています。

しかし、携帯電話での不当請求メールに関するもの、訪問販売での工事建築や給湯システムに関するもの、年代別では高齢者の契約被害に関するものなどが目立っています。

相談件数の年度別推移



特徴その1 相変わらず多発の携帯電話を介した不当請求

商品を特定しない「架空請求ハガキ」の相談は半減(①9191件→②84件)しましたが、現在も相変わらず多いのが携帯電話での不当請求(①165件→②147件)。その手口は、無料サイトを装って誘いいわゆる「ワンクリック・ツークリック詐欺」に加えて、携帯電話のメールを用い、サイト名を特定しない「未納料金」等の名目で連絡を求める「携帯電話版架空請求」という手口です。

特徴その2 「工事・建築」「電気温水器」相談の増加

全体的に相談件数が減少している中、品目別4位の「工事・建築」は前年度比113.5%(①52件→②59件)で、業者の倒産や建築条件付土地契約のトラブルが多発。品目別9位の「給湯システム」はエコキュート設置の相談が多く、前年度比109.1%(①22件→②24件)と増加率が高くなっています。

これは、「訪問販売で光熱費が安くなり経済的と勧められて契約したが、店舗業者に聞くと説明内容に不審な点が多く設置費も高額」など、説明どおりのメリットが期待できないという苦情です。

特徴その3 安全及び衛生に関する相談が多い

食品や製品等の安全性に関する「安全・衛生」の苦情相談は84件。うち25件が「食料品」で、一般食品が20件、健康食品が5件ですが、汚染米やメラミン混入食品に関する相談など、食の安全への意識の高さを反映した相談が多くありました。また、ハロゲンヒーターやパソコン、蛍光灯などの発煙・発火事故に代表される電気製品の安全性に関する苦情も18件と多く寄せられました。

特徴その4 依然として多い多重債務相談

広い年代層で、多重債務相談を含む「フリーローン・サラ金」が高い割合を占めています(主な苦情品目第3位)。主な相談内容は多重債務の債務整理の方法や過払い金の返還請求の方法(グレーゾーン金利)に関するものでした。

特徴その5 狙われる高齢者 - 訪問販売の苦情割合が増加傾向

「訪問販売」の苦情相談は減少(①264件→②186件)しましたが、特殊販売に占める苦情割合は微増(①28.3%→②29.0%)しています。特に60歳以上の相談が増加傾向(①42.7%→②45.1%→③48.9%)にあり、家に居ることの多い高齢者が狙われていることが伺えます。

特徴その6 高齢者の被害金額が高額化

平均支払額は、前年度の93万円から102万円になりました。100万円以上の支払件数が増加傾向にあり、50歳代から60歳代以上の資産運用や商品相場など投資絡みの高額支払いが多く見られました。

城下町エコフェスタ&中播磨キャンドルナイト

- 日時＝8月8日(土)18:30～ ■ 場所＝シロトピア記念公園野外ステージ
■ 内容＝キャンドル点火・環境クイズ・エコグッズ展示・合唱・紙芝居など
■ 主催＝中播磨県民局・姫路商工会議所
ぜひ！ご参加を！お待ちしております

受講生募集中

平成21年度くらしの通信講座「消費者力アップ講座」

通常の講座は「通えない」「時間がない」ので参加できない方に朗報です！

- ◆ 「くらしと法律」「環境問題」「食の安全・安心」など、身近な最新情報満載の内容
- ◆ 講座実施期間＝9月～22年1月まで毎月1回。スクーリングも開催
- ◆ 定員＝50人程度 ◆ 受講料＝郵送料として切手 200円×6枚
- ◆ 募集時期＝～8月28日(金)
- ◆ 問い合わせ先＝姫路生活科学センター()へ

2009 中播磨・西播磨生活創造大会のお知らせ

- ★ テーマ「あなたが変われば社会も変わる」(仮題)
- ★ 講師 小説家 玉岡かおる氏
- ★ と き 平成21年9月29日(火)13:30～
- ★ と ころ イーグレひめじ3階大ホール
- * 参加無料です。先着 280名です。ご希望の方は姫路生活科学センターまで申込

☆ センターのご相談窓口をご利用いただける時間 ☆

利用時間 消費生活のご相談 9:00～12:00 13:00～16:30
休館日 土曜・日曜・祝祭日・年末年始

* 中播磨地域で頑張っているグループや頑張っている人のお話をお寄せ下さい。

生活創造しんぶんの紙面でご紹介します。自薦他薦は問いません。

8月28日(金)までに原稿を郵便FAX・Eメールでご提供ください。※ 読まれた感想もよろしくお願ひします。

* この情報紙の記事の作成など、生活創造活動の支援をしていただく「生活創造応援隊」を募集しています。問合せ先()担当 井上)

生活創造しんぶんWa'Wa'Wa'とは…

しんぶんを通して、人の輪 Wa・平和の和 Wa・円 Wa・話 Wa・環 Wa・縁 Wa… 限らない Waに出会いましょう。

新たな Wa を学び、Wa を結んで、ステキな Wa を伝えていきます。(生活創造応援隊 一同)

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ

姫路市新在家本町1丁目1番22号

兵庫県姫路生活科学センター

生活創造活動コーディネーター 秋末